

生涯学習

みまた

生涯学習情報誌 2004 4月
April 2004 Lifelong Learning Newsletter



ふるさと振興人材育成国内派遣事業（沖永良部島）

主な内容

三股町の生涯学習

編集所：〒889-1995
宮崎県北諸県郡三股町五本松8番地1
三股町教育委員会生涯学習課
TEL 0986 (52) 1111

- 1 ……生涯学習の推進
- 2 ……「家庭教育学級入級」のおさそい
ITサポートセンターからのお知らせ
- 3 ……子どもたちの派遣事業
- 4 ……長寿学園「さつき学園」の紹介
- 5 ……三股町国際交流員派遣事業
- 6 ……生涯スポーツ
- 7～8 ……公民館主催教室生募集
- 9 ……いっしょに学びませんか
- 10 ……平成15年度公民館教室紹介
- 11 ……図書館から
- 12 ……ご存じですか？田の神
- 13～14 ……三股町の郷土芸能
- 15 ……三股町立文化会館事業

生涯学習の推進

生涯学習とは…

一人ひとりが**生きがいのある充実した生活**を送るため、各人が**自主的・自発的意志**により必要に応じて**自分たちにあった手段と方法**を通じて行う**学習**です。

私たちは、学習することによって**新しい自己を見**し、喜びを感じることができ、また、学ぶことそれ自体が生きがいとなり得るもので、学習を通して仲間と互いに教えあい励ましあって、**学べ楽しさや喜び**を周囲の人々に広げていくこともできます。

地域や家庭そして職場において、共に学びあい、生涯学習に取り組むことはそれぞれの場に活気をもたらし、**心の通う生き生きとした町づくりや地域社会の形成**につながります。



生涯学習の目標

- 乳幼児期** 子どもの情緒の安定を図り、基本的な生活習慣や態度を身につけさせる。自立心、創造性を育てる。
- 少年期** 異年齢集団活動や様々な体験活動を通して、自主性・創造性・社会性の伸長を図る。豊かな心を育み、学ぶ力・生きる力を身につける。
- 青年期** 自己確立をはかり、社会人としての基盤をつくる。
- 成人期** 社会的責任を自覚し、ものの豊かさの中で心の豊かさを求めて、価値ある人生への意識を高め、充実した生活を実現する。
- 高齢期** 豊富な経験と知識や技能を生かし、生きがいのある生活を送り、豊かな人生を創造する。

生涯学習の援助

様々な生涯学習を支援します。その内容は、次のとおりです。

- ① どんな学習をしてよいかわからない……**学習の指導助言**
- ② 講師の情報を知りたい……**講師の斡旋**
- ③ 講師を頼むための資金援助はあるか……**講師謝礼金の助成**
- ④ こんな学習をしたいが……**学級開設及び支援**



『家庭教育学級入級』のおさそい

保護者のみなさん！



親の努力と向上心は、りっぱな子育てにつながります。ぜひ、家庭教育学級に入級し、学級生同志のつながりを楽しむとともに、多くのことを学んでください。子どもへの支援や指導のあり方を話し合ったり、親としての資質の向上を図ったりと、研修内容は多彩です。これらの研修を通して、明るい家庭づくりに貢献しようとするものです。

- **学級数** 7学級（各小中学校）
- **学級内容** 学級生で検討
- **構成** 小中学生の保護者
- **回数** 年間8～10回
- **運営方法** 学級生による自主運営
- **学習時間** 1回あたり1～2時間程度
- **運営費用** 町からの助成と自己負担

家庭教育学級生の募集は年度当初、各学校単位で行われます。ぜひ参加してみませんか。

お問い合わせ…生涯学習課 社会教育係 TEL.52-1111（中央公民館内）

ITサポートセンターからの

お知らせ

平成14年度より3カ年事業として、三股町中央公民館でITサポートセンターを開設し、講習会及び相談会を行っています。

講習会

初心者コースからWORD・EXCELなど、ご希望の講座を選択し、申し込んでください。

相談会

パソコン操作から購入など、わからないことがありましたら直接相談日にITサポートセンターまでお越しください。（相談日は予め回覧等に掲載しています。）



※詳細につきましては回覧をご覧になるか、直接ITサポートセンターにお問い合わせください。

ITサポートセンター（三股中央公民館内 第2研修室）TEL.52-1111（内線291）

子どもたちの派遣事業

1. ふるさと振興人材育成国内派遣事業

- ① 目的 次代を担う子どもたちに、三股町とは異なる自然や文化をもつ子どもたちとの現地での交流活動を通じて、物事を深く考えて行動できる力を身につけさせるとともに、郷土の発展に寄与できる人材の育成を図る。
- ② 期間 平成16年7月28日(水)～8月2日(月)《5泊6日》
- ③ 派遣先 鹿児島県 沖永良部島
- ④ 対象者 三股町内の小学6年生30名
- ⑤ 参加費 1人あたり 30,000円
- ⑥ 募集要項 学校を通じて配布いたします。
- ⑦ 申込先 各小学校を通じて教育委員会 生涯学習課 社会教育係

前回派遣団員の感想文抜粋

ぼくの課題は友達を作ることでした。でも、いざとなるとなかなか声をかけられませんでした。すると、むこうの方から声をかけてきてくれて、ぼくはすぐに打ち明けて仲良くなりました。パレードに参加したり、海で泳いだり、楽しい思い出を作りました。多くの小学生と楽しく語り合うことができたことで、友達作りの大切さを知りました。



2. ふるさと振興人材育成中学生高校生海外派遣事業

- ① 目的 訪問国でのホームステイや語学研修等を通じて、異文化理解を深めるとともに、広い視野と豊かな国際感覚を身につけ、国際化にふさわしい青少年の育成を図る。
- ② 期間 平成16年7月29日(木)～8月12日(木)《14泊15日》
- ③ 派遣先 オーストラリア ブリスベン
- ④ 対象者 三股中学校生徒及び町内に住所を有する高校生…15名
- ⑤ 経費 1人あたり負担額 120,000円
- ⑥ 募集要項 中学生(学校を通じて配布募集)、高校生(町内回覧で募集)
- ⑦ 申込先 三股町教育委員会 生涯学習課

前回派遣団員の感想文抜粋

私は「国際交流」「ホームステイファミリー」という言葉の意味があらためて実感できました。「国際交流」とは、私たち日本人と他の国の人たちで話し合ったり、文化の交流を深めたりすることだというのが分かりました。そして、ホームステイするのは本当に大変でしたが、少しでも楽しく、お互いが少しでも分かり合えるようにと、私を支えてくれたのがホームステイファミリーでした。いつも優しく接してくれた私のかけがえのない存在です。



長寿学園『さつき学園』の紹介

学習内容、講師、楽しさともに自信をもっておすすめします。



6月 管外研修

- 学習資格** 誰でも受講できます。
- 学習日** 月に1・2回(午後2時～午後4時)
- 学習場所** 主会場は中央公民館(但し、内容によっては室外の場合もあります。)
- 受講料** 無料
- 対象者** 概ね60歳以上の男女(50代の方でも可)
- 学習例** 楽しい音楽・簡単なパソコン学習・軽スポーツ・宿泊交流・施設訪問など
- 講師** バラエティに富んだ素晴らしい講師をお招きしています。
- 学習内容** 難しい学習ではなく、誰でも楽しく学べる内容を計画しています。
- その他** 現在は第6期生(平成15年5月から平成17年3月までの2年間)が学習をしています。第7期生(平成17年5月から平成19年3月まで)を時期が来たら募集します。生涯学習課にお問い合わせの上、ぜひ申し込んでください。

★熟年の生きがいに、ぜひこのチャンスをつかんでください!!
充実した学習内容を新しい仲間と楽しく学習できる三股町唯一の「さつき学園」です。

【平成15年度の学習内容です。(第6期生の前期分)】

- 5月 入学式・オリエンテーション
なかよしゲーム
- 6月 楽しい草花園芸
薬草・地域作物センター見学
- 7月 焼き物に挑戦!
- 8月 パソコン学習(1)
パソコン学習(2)
- 9月 御池少年自然の家交流会(1泊2日)
- 10月 宮崎県長寿学園祭
- 11月 ふるさとまつり(個別参加)
宮崎県木材利用技術センター見学
- 12月 そば打ち道場(実習)
- 1月 講話「幸福な人生とは」
元気まつり(個別参加)
- 2月 清流園ボランティア
- 3月 講話「生活に関わる身近な法律」・終業式

お問い合わせ…生涯学習課 社会教育係 TEL.52-1111 (中央公民館内)

三股町国際交流員派遣事業



生涯スポーツ

町民一人ひとりが、生涯を通してスポーツを体験することにより、たくましく心豊かな青少年の育成と、生きがいのある高齢者社会への対応などによりその普及促進を図ります。また、地域相互の交流を促進しスポーツ指導者の育成と指導技術の向上に努め、各種スポーツ教室の開催等町民皆スポーツの実現を目指します。



平成16年度の主な事業

- ★スポーツ教室の開催
……バドミントン、ニュースポーツ、レクダンス、など
- ★三股町スポーツ祭
……ソフトボール(男・女)、バレーボール(男・女)、四半的弓道、陸上競技、バドミントン、ゲートボール、ソフトテニス、弓道
- ★アスリートタウンin三股チャレンジRUN&ウォーキング大会
……1km、1.5km、3km、5km、10km、ファミリー、ウォーキング(小・中・高・一般・各男女)
- ★三股町さわやかスポーツ祭
……ミニバレーボール、グラウンドゴルフ、ミニテニス、硬式テニス、卓球

スポーツ少年団員募集

スポーツ少年団では、スポーツを通して青少年の健全育成に取り組んでいます。三股町では、現在11種目・26団体が活動しています。

- 種目**
- ★軟式野球
 - ★バレーボール
 - ★柔道
 - ★サッカー
 - ★ミニバスケット
 - ★剣道
 - ★少林寺流空手道
 - ★全日本空手道
 - ★少林寺拳法
 - ★バドミントン
 - ★陸上

施設・設備の貸し出し

- ★体育館・テニスコートの貸出日
……使用月の前月第2火曜日(その日が休みのときは、翌日)から
- ★スポーツ用具の貸出日
……随時(キャンプ用テント・グラウンドゴルフ用具・ペタンク・輪投・フリスビー・フライングディスクストラックアウト・ミニテニス・体力テスト用具・スキー用具)

スポーツ安全保険のあらまし

スポーツ及び社会教育活動に伴う事故の補償を行って、グループの皆さんや指導者の方々が安心して活動できるように設けられた制度です。(5名以上のグループで加入できます。)

掛金は (1人年間)	死亡入院	1日につき	2,000万円
	通院	1日につき	4,000円
●子ども 500円	身体倍償	1事故につき	1億円限度 5億円限度
	財物倍償	1事故につき	500万円限度
●大人 1,500円	見舞金	突然死	160万円

問い合わせ先…三股町教育委員会生涯学習課 社会体育係 TEL.52-1111 (191)

平成16年度

公民館主催教室生募集

★第1地区公民館★

社交ダンス教室

- 毎週水曜日
- 20時～22時
- 講師：松山 義弘

カラオケ教室

- 毎月第2・4木曜日
- 20時～22時
- 講師：寺尾豊二郎



★第2地区公民館★

社交ダンス教室

- 毎週火曜日
- 20時～22時
- 講師：永山 啓子

★第3地区公民館★

社交ダンス教室

- 毎月第1・3木曜日
- 20時～22時
- 講師：和気 智子

★第5地区公民館★

カラオケ教室

- 毎月第1・3金曜日
- 20時～22時
- 講師：寺尾豊二郎



★第6地区公民館★

ソーイング&リフォーム教室

- 毎月第1・3月曜日
- 13時30分～16時
- 講師：今村 節子

大正琴教室

- 毎月第1・3木曜日
- 19時30分～
- 講師：高橋フチ子

ダンベル健康体操教室

- 毎月第1・3木曜日
- 20時～21時30分
- 講師：森 秋生

三股町中央・地区公民館では、主催教室を次の通り開講します。
さあ、あなたもいっしょに参加してみませんか。

★第7地区公民館★

七宝焼教室

- 毎月第1・3水曜日
- 13時～15時
- 講師：南畑 静子



★第8地区公民館★

ハーモニカ教室

- 毎月第2・4月曜日
- 13時～15時
- 講師：黒木 堯

★第9地区公民館★

フラダンス教室

- 毎月第2・4水曜日
- 10時～12時
- 講師：梶 千穂子

いけ花教室

- 毎月第2・4木曜日
- 10時～12時
- 講師：川添エル子



★中央公民館★

ヨガ教室

- 毎月第2・4木曜日
- 14時30分～
- 講師：有馬八重子

中国語教室

- 毎月第1・3金曜日
- 20時～22時
- 講師：張 培華

手編み教室

- 毎月第2・4火曜日
- 10時～
- 講師：下石加津代

和紙人形教室

- 毎月第1・3木曜日
- 9時30分～
- 講師：榎木あい子

コーラス教室

- 毎月第2・4木曜日
- 13時30分～
- 講師：小牧八寿子

囲碁教室

- 毎月第2・4日曜日
- 13時～
- 講師：木野田保生

いっしょに学びませんか？



1年間20回で受講料が
中央公民館 **5千円**、
地区公民館 **4千円**
となります。

但し、実費分は各自負担となります。



どの地区の教室にでもご入講できます。
なお、定員に満たない場合は開講できない場合があります。
お気軽に、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

●申込み先 三股町教育委員会 生涯学習課
中央公民館 ☎52-1111(内線191番・194番)

●募集締切 平成16年5月7日(金)

平成15年度

公民館教室紹介



昨年度は、町内の29教室で約530人の方が、
知識の向上と親睦を目的として、
それぞれ楽しく学ばれました。
その内の4教室をご紹介します。



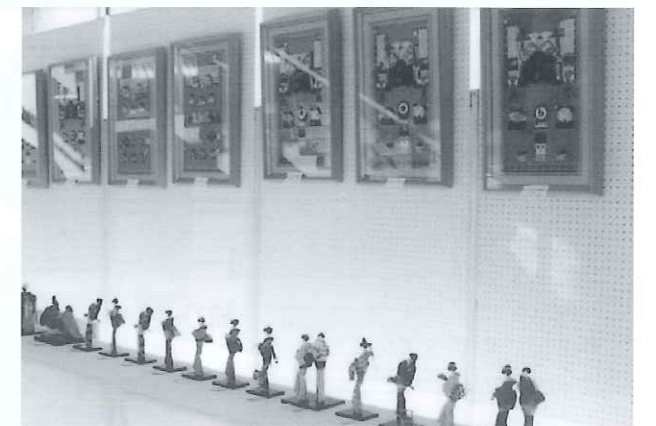
第2地区公民館主催 社交ダンス教室



第5地区公民館主催 カラオケ教室



第9地区公民館主催 いけ花教室



中央公民館主催 和紙人形教室



地区公民館長を中心に各
地区の生涯学習を推進し
ています。

ご意見・ご要望は、生涯学習課
又は各地区公民館長まで。

開館時間

火・水・金・土曜日 …… 10:00~18:00
木曜日 …… 10:00~20:30
日曜日 …… 10:00~17:00

休館日

国民の祝日
月曜日（この日が祝日の時は翌日）
年末年始（12/28~1/4）
館内整理日（毎月第三水曜日）
館内資料一斉点検（年一回15日以内）

蔵書数

図書 …… 約76,000冊
AV資料（ビデオ・CD・DVD） …… 約4,700本
雑誌 …… 約180タイトル



はじめて利用するとき

「図書館利用カード申込書」に住所・氏名等を記入しカウンターへお持ちください。「図書館利用カード」を作成します。
(住所・氏名・生年月日の確認できるものをお持ちください。) 図書館の使用は無料です。

予約・リクエストサービス

☆読みたい本が図書館にない時には、リクエストをすることができます。
☆貸出中のものは、予約ができます。

くらしと生活のコーナー

暮らしに深く関わるパソコン・旅行・健康・料理・手芸などの本を集めています。

AVコーナー

ビデオ・CD・DVDを借りれます。またAVブースで見られることもできます。館内で見られる場合は、カウンターまで申し出てください。

コピーサービス

図書館の資料に限り、著作権の許す範囲内で複写出来ます（有料） 1枚 20円

レファレンスサービス

調べものや資料に関することは、司書にご相談ください。（司書は図書館の専門員です。）

その他のサービス

☆インターネットが無料でできます。（ただし、個人の調査・研究を目的とした情報検索のみ）
☆自宅のパソコンからインターネット上で蔵書の検索ができます。

HPアドレス

<http://library.town.mimata.miyazaki.jp/>

ご存知ですか？

田の神

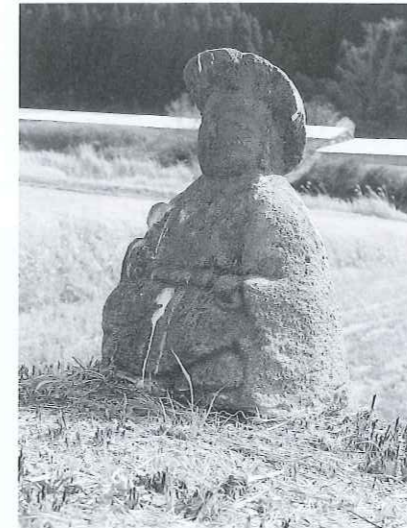
皆さんは『田の神様』というものをご存知でしょうか？現在、三股町では18体ほどの「田の神」像を確認していますが、その形態は、神官型・地藏型・農民型など様々で研究者によって名称が異なるため全国的に統一された形態分類はなされておられません。

「田の神様」は元来、農耕の神として豊作祈願を込めて全国的に信仰の対象とされてきました。

特に南九州では独特の風習が育まれ、田の神講や田の神舞などがそうで、田の神講のシンボリックな存在が「田の神様」なのであります。現在も田んぼの畦には「田の神様」が見られますが、皆さんの歴史を見守ってきたことから、文化財であると同時に大切な守り神であるとも言えるのではないのでしょうか。



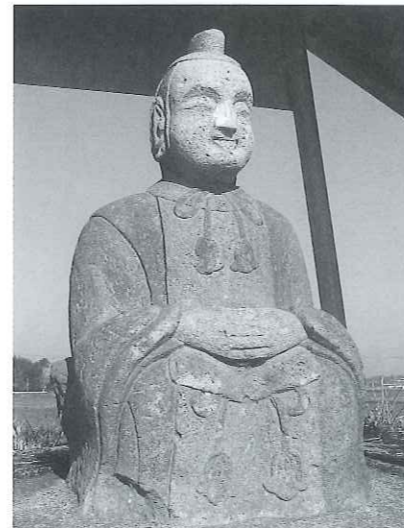
塚原の田の神



大野の田の神



堂領池の田の神



野中の田の神



田上の田の神



前目村前の田の神

オットイタンカンサーとは？

オットイとは「盗む」という意味で、盗んだ田の神様を指します。なぜ盗むのかについては様々な理由があるようで、豊作の村の畑の田の神様を自分の村に持ってきたりして、その恩恵にあずかろうというのが主な理由のようです。但し、期限を決めて田の神様を「借りる」というのがルールだったようで「盗む」わけではないようです。返す時には謝礼を持参したりして恩に報いたようです。

エル・ネット(教育情報衛星通信ネットワーク)

「エル・ネット」とは、文部科学省、国立教育会館、国立オリンピック記念青少年総合センター、国立科学博物館をはじめ、各都道府県の教育センター・博物館・公民館・図書館・学校などを、通信衛星と地上回線で結んだ教育情報ネットワークです。「エル・ネット」では、「子ども放送局」「大学公開講座」等の番組を見ることができます。

全部知ってるかな？



棒踊り

町内の棒踊り保存団体は、新馬場・上米・餅原・梶山・仮屋・大野・轟木の7団体あり、それぞれに踊りも衣装も異なります。

県内各所にて踊られるポピュラーな芸能であるが、その様態は様々で、由来は農民の子弟の心身鍛練を計り有事に備えるとか、本町のように朝鮮の役（約400年前）に関わるなどが言われている。

女踊り

上記の保存会のほか、蓼池・谷地区などでも踊られ、棒踊りと同じくポピュラーな踊りである。棒踊りを踊る前（後）に踊られるものが多く、踊りの入場や退場などでも踊られる。

「手踊り」とも呼ばれ、歌や踊り方も地区によって様々である。



俵踊り

町内の保存会は、田上・蓼池の2団体あり、戦後の昭和20年代に踊られ始めたとの事である。

この踊りは、山之口町・高城町で踊られていたもので、それをとりいれて春の祈念に奉納するようになった・しかし、山之口・高城の踊りと全く同じというわけではなく、その土地の風土に合わせ、踊りあげたもので、田上・蓼池の両方に共通するところは、枕大の俵の作り物を用い、五穀豊穰を願い踊ることである。

うになった・しかし、山之口・高城の踊りと全く同じというわけではなく、その土地の風土に合わせ、踊りあげたもので、田上・蓼池の両方に共通するところは、枕大の俵の作り物を用い、五穀豊穰を願い踊ることである。



三股町の郷土芸能

太郎踊り

この踊りは、谷地区で踊られ、その起源は今から約180年前になるといわれている。

馬頭観音がまつられている「青年の家」は、道路より小高いところにあり、谷地区の人々が霧島の神々に対し、家内安全・五穀豊穰・家畜安全等をお祈りする場所であり、この青年の家や4月の早馬祭りなどで奉納される。



ジャンカ馬踊り

町内の保存会は、中米・櫟田の2団体あり、むかし鹿児島県国分地方から伝えられたといわれている。

この踊りはもともと、山の作神を招くため馬を用い、さらにこの馬が大地を強く踏むことと、馬鈴の音により、地母神の眠りを覚まさせ、五穀豊穰・牛馬安穩を祈る神事芸能であり、稲作地帯の中米・櫟田地区では古くから踊り伝えられていた。



太太鼓踊り

この踊りは小鷲巣地区で踊られ、その起源は約400年前に豊臣秀吉が起こした朝鮮の役において、朝鮮は明国に援軍を求め、日本軍の守っている城を攻撃したが、その方法が、鉦（かね）や太鼓を打ち鳴らして押し寄せるといふ日本軍には珍しい戦法であったので、戦いが終わって引き上げてから、各地で踊りとして神社等に奉納したものであろうと伝えられている。



早馬祭り…三股の氏神である山王原の早馬神社は、いわゆる早馬どんと言われ、馬頭観音を祀っている。大祭は4月25日に行われ、牛馬の神として人々の崇敬があつく賑やかで、都城の母智丘神社の大祭とともに、都城北諸の2大大祭といわれたが、諸般の事情によって現在は4月29日の祭日に行われるようになった。祭りの当日はジャンカ馬踊り、太郎踊り、棒踊り等「二十五踊り」と呼ばれる民俗芸能が奉納されている。

三股町立文化会館事業

テーマ：～創造の芽を育み、感動を伝える～

自主文化事業の取り組み

文化会館では、住民の皆様が、楽しみながら新しい発見をしていただけるような、そして、生きがい探しとなるような、そんな自主文化事業を積極的に展開していきます。

平成16年度の主な自主文化事業

日程	事業内容
4月	◇演劇『so bad year』 東京国際芸術祭リージョナルシアターシリーズ上演作品
5月	◇メロディーコンサート 都城市出身の坂元昭二、福留淳一両氏による復活ライブ
6月	◇演劇レコード・プレイヤー・シリーズ『青春、とか』 レコードを聴くように「青春」がテーマの短編を楽しんでください。
7月	◇フラメンコ 都城市出身の花原千枝美さんの情熱的なフラメンコをご堪能あれ。 ◇ジャズライブ 都城在住のドラマー古地克成氏らによるジャズコンサート
8月	◇盟三五大切 原作「鶴屋南北」：演出家「流産児祥」による現代「歌舞伎」 ◇映画音楽コンサート ギター・ピアノ・フルート・パーカッションで心地よい映画音楽を。
9月	◇中鉢聡・増田弥生コンサート 藤原歌劇団のテノール歌手中鉢氏と都城市出身のメゾソプラノ歌手増田氏のコンサートを2夜連続でおおくりします。
11月	◇人形劇『三国志』 あの川本喜八郎氏の人形が中国悠久のドラマを演じます。
12月	◇影絵人形劇『モチモチの木』 日本的情緒に満ちた絵本の世界を影絵と音楽でお楽しみください。
通年	◇演劇ワークショップ『みまた座』：演劇監督 永山智行氏 町内の小学校5年生から中学校2年生対象の演劇講座を開催します。

◎チケット販売開始は、『広報みまた』で随時ご案内します。全て電話予約を受付します。
[三股町立文化会館：(電話) 51-3462]

